

August
8.1

7997
1.704

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 ㊞250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

FAX 0465(32)4640

(毎月1・15日発行)



好白門名後

夢重画

おだわら百科事典

夏休みの美術史

浮世絵に描かれた 小田原を「読む」

小田原の歴史を再発見する

「時間旅行」体験はいかがか……

浮世絵は江戸時代に起こった風俗画です。歌舞伎の登場人物、歴史上の出来事、当時の人々の生活の様子などが描かれました。19世紀には、ヨーロッパの印象派の画家たち、たとえばゴッホやマネにも大きな影響を与えました。この浮世絵には小田原の街並みや風景、小田原をめぐる伝説や物語、小田原に住む人々や東海道を行く旅行者の姿が多く登場します。浮世絵を見ているだけで、小田原が歴史のあるまちであることを感じられるのではないのでしょうか。

今回は、小田原を描いた浮世絵をいくつかご紹介します。一緒に浮世絵に描かれた小田原を読み解きながら、束の間の「夏休みの美術史家」として、小田原の歴史を「観光」してみませんか。「こんなことがあったのか」「話では聞いたことがあったけど」と、小田原を再発見する人もいるのでは？

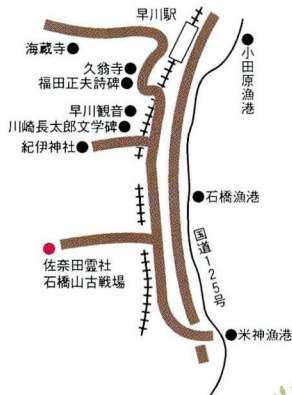
(資料協力 岩崎宗純)



この人は誰？

小田原が日本史に登場する出来事の一つが、中世の幕開けを告げる12世紀の「石橋山合戦」でした。この人物は佐奈田与一（さなだよいち）。平家方に対し圧倒的に劣勢だった源頼朝の軍勢で獅子奮迅（ししふんじん）の活躍をした勇士です。この合戦を切り抜けた頼朝は、後に鎌倉に幕府を開きました。小田原の歴史に登場するこうした人物を、私たちは忘れてしまっているのではないのでしょうか？

歌川国芳（うたがわくによし）
「名高百勇伝・佐奈田与市義忠」
天保14年～弘化年間(1843-47)



あなたの知っている広重は？

江戸時代の酒匂川の渡しを描いた広重の有名な作品です。どちらが初摺（しよずり=最初に刷られたもの）で、どちらが後摺（のちずり）か分かりますか。後摺の方は色数が少なく、山の形さえ違います。人気のある作品は、このように作者に無断で摺り増しされてしまうことがありました。あなたの知っている広重は左側だと思いますが、有名な作品には後摺ではないかといわれているものもあります。

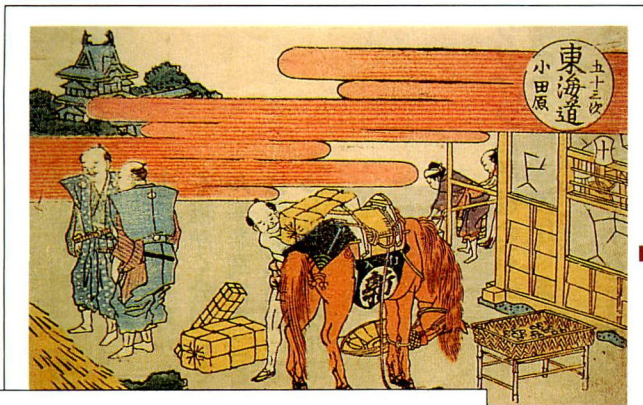
歌川広重（うたがわひろしげ）
「東海道五十三次・小田原・酒匂川」（保永堂）
天保前期（1830-36）

「組み討ち」

江戸時代の人々は「組み討ち」（互いに組み合せて戦うこと）という言葉を知ると、小田原の石橋山で行われた合戦での佐奈田与一と俣野五郎の組み討ちのシーンをまず連想したそうです。この絵を良く見てから左側の絵を見てください。どこかで見たような絵だと思いませんか？



歌川芳艶（うたがわよしつや）
「武勇高名組討選・真田与一と俣野五郎」
安政2年（1855）



北斎が描いた小田原城

有名な浮世絵師葛飾北斎（かつしかほくさい）は、何点か小田原を描いた作品を残しています。北斎は実際に小田原に滞在したことはないようですが、他の浮世絵師が描く小田原城よりも、実物の小田原城らしい天守閣を描いているのが不思議です。

葛飾北斎 「東海道五十三次」ほか



歌川国芳「山海目出たい図会・相州鰹魚釣」
弘化4年～嘉永5年(1847-52)

江戸時代は鰹の名産地

この小田原の海岸を描いた絵の背景に見えるのは、鰹舟（かつおぶね）です。

江戸時代、小田原は鰹（かつお）のほか、鰯（あじ）、鮑（あわび）、鰯（ぶり）、烏賊（いか）などを産し、「鰹のたたき」「烏賊の塩辛」「かまぼこ」といった全国的な名産品を生み出していたのです。



この作品は、子供が座敷で取っ組み合っている様子を、石橋山での佐奈田与一と俣野五郎になぞらえたものです。描かれているものは小田原とは何の関係ありませんが、作品名は「見立（みたて）石橋山子供遊之図」となっています。この作品が描かれた明治時代にも「石橋山」という小田原の地名が「組み討ち」と結びついていたのです。

揚州周延（ようしゅううちかのぶ）
「見立石橋山子供遊之図」明治27年（1894）

小田原市のホームページを ご存じですか？

小田原市がインターネットにホームページを開いたのは平成7年の11月。

皆さんと市役所を結ぶ新しいコミュニケーションの手段として、県下でもいち早く注目し、取り組んできました。

小田原市ホームページでは、右で紹介した浮世絵の情報を、さらに詳しい解説と美しい画像でご覧いただけます。ここでご紹介できなかったおおよそ百点にのぼる作品も順次公開していく予定です。

また、くらしの情報、小田原の催し物など、普段の生活に役立つ情報も提供しています。

このほか、3次元のコンピュータグラフィックスで描かれた小田原城や小田原駅周辺を歩き回ることのできる実験スペースもあります。

6月に開設した職員手づくりのページ「インターネット市役所」は、市役所の各課で実際に業務に携わっている職員が作り上げたものです。従来にはない、インターネットならではの表現も工夫しています。ここで提供している情報は、今後さらに充実を図っていきます。

ぜひ、小田原市ホームページをのぞいてみてください。 (アドレスはこのページの左上)。

小田原市は、インターネットのホームページで、今後浮世絵や古い写真などを発掘し、皆さんがまだ見たことのない小田原のイメージや物語を紹介していく予定です。

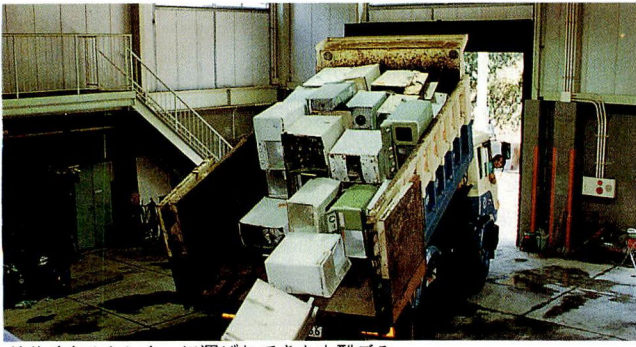
関広報広聴課 ☎ 331264

リサイクル率アップに ごみの分別収集&リサイクルセンター

市では、4月から、各家庭からのごみの出し方が変わりました。これまで以上に、ごみを細かく分別して出してもらおうように変えた大きな目的のひとつは、ごみのリサイクル率を高めることです。4月にスタートした分別収集によって小田原のリサイクル率は確実に高まっています。それでも今以上に分別収集をきちんと進めれば、もっともつとリサイクル率は高まるはずですよ。

リサイクルを進めるのに ごみの分別は欠かせません

ごみをリサイクルするには、びん・缶・ペットボトル・紙・布などのように、ごみを素材の種類ごとに分けなくてはなりません。異



リサイクルセンターに運ばれてきた大型ごみ



なる素材のものが混ざってしまうと、資源として使えないのはもちろん、再利用の効率も非常に悪くなってしまいます。そのため、皆さんにも、家庭からごみを出すときに、これまで以上に細かな分類をしていただいています。

また、ごみが資源となり、再利

用されるまでには、各家庭で分類されたごみを、さらに細かく分類しなくてはなりません。このため、市では家庭から収集したごみをさらに分類したり、選別処理などを行っています。

リサイクル展示棟も できました

大型ごみとして出されたものの中には、修理すればまだ十分に使えるものがあります。その中から、いいねにリフォームした家具類を展示し、安価で販売するリサイクル展示棟が、環境事業センターの中にできました。このリサイクル展示場での販売は、リサイクルフェアとして、日時を限定して行います。

使ってこそリサイクル

ごみを分別するだけでなく、積極的にリサイクル製品を使うこと



大型ごみは機械で細かく碎かれ選別される

にも、ぜひ、こころがけてください。ペットボトルを素材にしたワイシャツ、牛乳パックからできたトイレットペーパーなど、「使ってこそリサイクル」なのです。

ただではできないごみ処理 ごみを出さない賢い買い物を

リサイクルは大切ですが、その収集や資源化にかかる費用は市が負担しています。リサイクルが進めば進むほど市の費用は増えます。この費用を減らすためには、ごみの減量しかないのです。

それでもリサイクルを促進することで資源や環境を守っていかなくてはなりません。ごみを出さない賢い買い物の目を養うことで、ごみの減量に一層のご協力をお願いします。

ごみから地球を考える

日時 8月13日(水)午後1時30分～4時
場所 保健センター大研修室
内容 (1) 映写会「ごみは甦る」
(2) 講演「ごみゼロ社会と私たちの役割」
評論家・松田美夜子さん
(3) パネル展 (地球温暖化がテーマ)
入場 200人・無料
申込 環境総務課 ☎33-1471

リサイクルフェア 思わぬ掘り出し物が

日時 8月31日(日)、10月26日(日)
午前10時～午後3時
※8月31日には、先着100人に粗品をプレゼント。

場所 リサイクル展示棟(久野・環境事業センター内)
内容 大型ごみとして出された家具などの木工品をリサイクルして販売します。

購入方法 購入希望が重なる品物は、午前11時30分の抽選で購入者を決めます。以降は先着順。なお、品物の配達はありません。

環境総務課 ☎331471

環境事業センター

☎347325

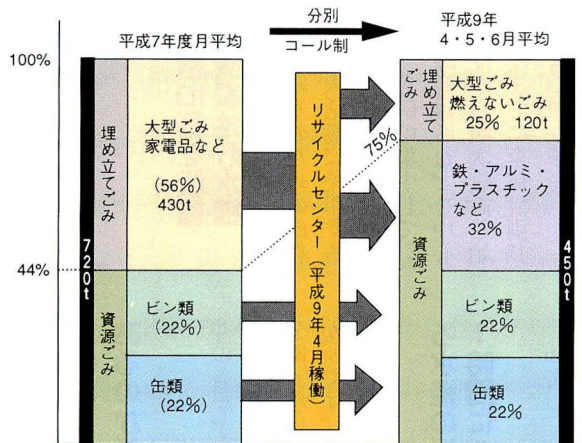
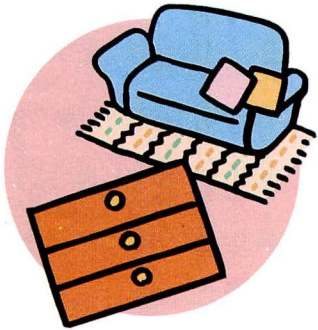
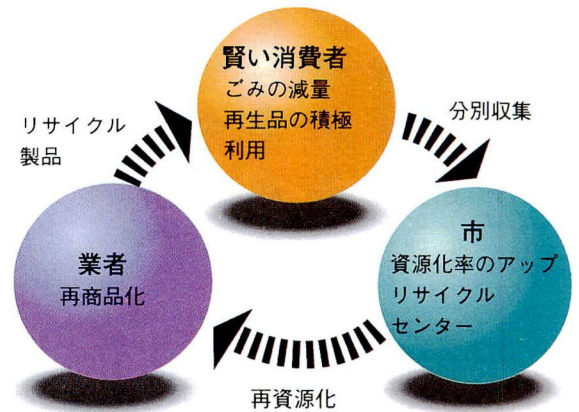
不燃ごみの資源化率 75%達成！ リサイクルセンター始動

平成8年度の市のごみ総排出量は、年間93,600t、そのうち、大型ごみや家電製品、びん・缶類などの不燃焼物が11,500tでした。

4月に環境事業センター内(久野)で始動したリサイクルセンターは、家庭からごみとして出されたびん類・缶類・燃せないごみ・大型ごみを、機械で細かく分類し、1日にびん類7t・缶類が6t、大型ごみや燃せないごみ10tを処理しています。

ここで選別された不燃ごみは450t(平成9年4~6月平均)で、そのうち埋立量は120t、不燃ごみの75%が資源化されています。従来の資源ごみはびん・缶類だけで、その率は不燃ごみの44%(平成7年度月平均)でした。リサイクルセンターにより、資源化率が44%から75%に上がり、埋立量は430tから120tと減っていることがわかります。

リサイクル製品
積極利用して初めてリサイクル



グラフは、平成7年度月平均(※)の燃えないごみと、平成9年4・5・6月平均のごみの内訳をパーセンテージで比較したものです。
※平成8年度のごみの排出量は、平成9年度からごみの収集方法が大きく変更になったため、3月に大量の不燃ごみが出され、通常の年より多く、比較対象にはなりません。

環境総務課 ☎ 33-1473

ごみの出し方 もう一度確認を 7月からルール違反のごみは収集していません。

分け方	例えばこんなもの	収集日	出し方	注意
燃せるごみ	生ごみ 皮製品 木くず 紙くず	月・木曜日または 火・金曜日	指定袋に入れて (45ℓ・30ℓ・20ℓ)	○刈り込みは束ねて。細かいものは指定袋に入れて ○てんぷら油などの廃油は紙などに染み込ませて
紙・布類	新聞紙 雑誌 書籍 包装紙 化粧箱 段ボール 500ml以上の紙パック 布	毎月1回	紙類は十文字にヒモで縛って 布類は透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○収集日が雨のときは、その週の金・土曜日が予備日(地区により異なることがあります) ○紙類は種類別(新聞だけ、段ボールだけなど)にヒモで束ねる
ペットボトル	ジュース用等ペットボトル	毎月2回	透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○「PET 1」という表示があるもので飲料用、酒用、みりん用、しょう油用の4種類です ○キャップやラベルははずし、中をよく洗って
トレー・プラスチック容器	食品トレー カップ 麺容器 プラスチック製洗剤容器 発泡スチロールの箱 ポリ袋 卵などのパック	毎月2回	透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○おもちゃなど、プラスチックに金属などがついてきているもの(プラスチックだけでないもの)は「燃せないごみ」です ○カップ麺のふた(銀色の紙など)は「燃せるごみ」です。はがして、容器とは別に出してください
缶類	飲食物の入った缶	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○ペンキ缶、モーターオイル缶は「燃せないごみ」です ○1斗缶や2ℓ以上の大型缶も「燃せないごみ」です
びん類	飲食物の入ったびん	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○びんのキャップや栓は「燃せないごみ」です はずして、びんとは別に出してください ○飲食物以外のびんも「燃せないごみ」です
燃せないごみ	やかん・鍋などの金属類 陶磁器 ガラスくず ペンキ・モーターオイル缶 飲食物以外のびん プラスチック・金属の混合物	毎月1回	透明または半透明の袋に入れて (45ℓ以内)	○45ℓ以内のごみ袋に入らないものは「大型ごみ」です
蛍光灯類	割れていない蛍光灯 乾電池 カセットボンベ・スプレー缶	毎月1回	指定袋に入れて(45ℓ) 透明または半透明の袋に入れて(45ℓ以内) 指定袋に入れて(20ℓ)	○割れた蛍光灯は「燃せないごみ」です ○ボタン型電池やニッカド電池は販売店に相談を ○ボンベ・スプレーなどは中味を使いきって
大型ごみ	タンス いす 机 冷蔵庫 テレビ ストーブ 自転車 50ccバイク 布団	①環境事業センターへ電話し、収集日を予約 ②1個につき1000円の証紙を購入し、ごみにはる ③予約日に家の前にごみを出すと環境事業センターが回収	◆大型ごみの収集・問い合わせは 環境事業センター ☎ 32-1153	

災害！水はどこうする。

渇水、地震などの自然災害は、いつ起こるか分かりません。1人3リットル。これは、おとなが1日に必要な水の量です。神奈川県西部地震の発生が心配される今、市では、給水に支障がでないよう、さまざまな飲料水の確保対策を行っています。

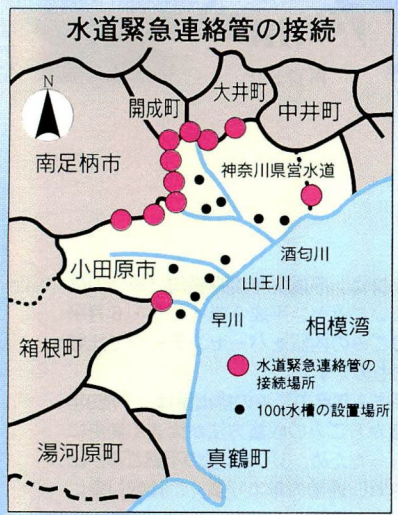
飲料水を確保するために

市内には5つの配水池

市内には5つの水道配水池などがあり、地震災害時には1万9200立方メートルの水が確保できると想定しています。これは、20万市民が32日間使用できる量になります。この確保した水を効果的に給水するために、広域避難所となる小学校25校を中心に、第一次・第二次の給水拠点が決められています。

配水池に緊急しや断弁を

緊急しや断弁は、地震などで水道管が破裂したときに、配水池から水が流れ出ないようにする装置です。関東大震災規模の地震が起これると、市内各地で水道管が破損し、復旧にはかなりの時間がかかるかと考えられます。このような時でも、緊急しや断弁があれば、配水池に飲料水を確保することができます。



100t水槽10基を設置 飲料水兼用耐震性貯水槽

市では、応急給水のための飲料水の確保と、消火活動に使用する水を兼ねた耐震性貯水槽の設置を進めています。人口の集中している市街地や広域避難所などを中心に、平成5年度から順次設置し始め、平成8年度までに全体計画15基のうち10基を設置しました。この貯水槽の容量は、1基あたり100tで、1人1日3リットルとして1万人が3日間使用する

100t水槽がどこにあるのか知っていますか
 三の丸・新玉・町田・富水・桜井の各小学校、市役所、早川河原公園、酒匂浜公園、南鴨宮富士見公園、小田原アリーナの全部で10か所です。平成9年度にはさらに2基の設置を予定しています。



ろ水機の活用 1時間に1000ℓをろ過

市では、現在53基のろ水機を38か所の防災倉庫に備蓄しています。このろ水機1基あたりで、1時間に約1000リットルの水をろ過することができます。災害時には、小中学校のプールなどの水をろ過して飲料水として利用します。このため災害時に有効活用できるように、防災訓練などの機会に操作訓練もしています。ぜひ、地区の防災訓練に参加して、ろ水機の操作をしてみてください。

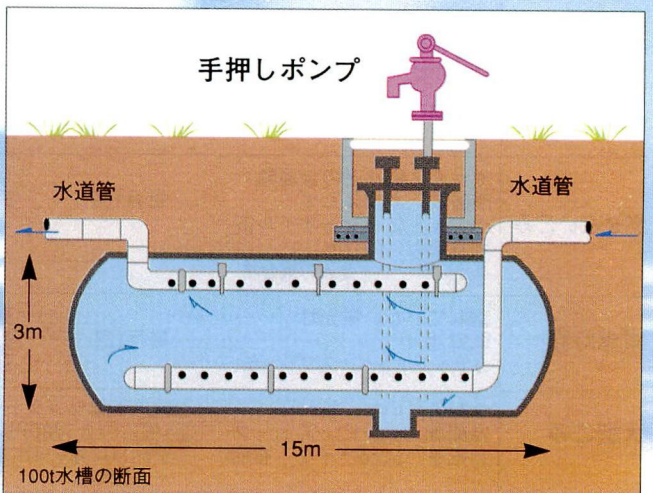
心強い応援体制

広域応援 全国からの応援が

地震災害のような広域的で大規模な災害になると、小田原市には限界があります。小田原市では、甲府市や今市市をはじめ、全国青年市長会57市などと、災害時の応援協定を結んでおり、全国各地からの応援が受けられます。

水道緊急連絡管 近隣2市8町と県営水道で

大地震などによる水道施設の破損や、異常渇水による水不足に備えて、平成元年度に小田原市を含む近隣2市8町と県営水道との間



で協定が結ばれ、水の供給を助けるための緊急連絡管の接続を行っています。



緊急連絡管ボックス。道路上で見かけたことがありますか。

市の新しい情報発信

災害時の緊急放送

小田原ケーブルテレビと協定を締結
市民チャンネル（9ch）が、災害情報チャンネルに

災害時は、ライフラインの確保とともに、皆さんへの情報提供が重要な課題になります。災害が発生したとき、市は防災無線、災害広報紙の発行・広域避難所（小学校25校）での掲示、広報車やインターネットなどでの広報活動を考えています。そして、大規模災害のときは、一つでも多くのメディアを通して、皆さんへ情報提供ができるよう、日ごろから準備を進めています。

6月4日には、地域特性を生かした情報発進事業を行っている（株）小田原ケーブルテレビと小田原市とで災害時緊急放送の協力に関する協定を結びました。

大きな災害が起こりそうなきや、発生後には、ケーブルテレビ（9ch）で市役所からの被害状況や避難所などの救援対応に関するお知らせを直接放送するほか、文字情報などで24時間災害に関する情報を最優先に伝えていくというものです。

ケーブルテレビは、全市をカバーするものではありませんが、本年度中には富水・桜井地区の敷設工事が完了し、市域の5分の4、約5万世帯がサービスエリアとなります。

また、市では、さまざまな分野の組織・団体と防災協定を結び、災害時の市民の安全確保に努めています。

☎ 広報広聴課 ☎ 33-1261 ☎ 防災対策課 ☎ 33-1355

市では、ケーブルテレビ（9ch）の「おだわらワンダーランド」「文字情報」といった番組で、さまざまな市の行事や事業を紹介するほか、45chで小田原競輪を中継しています。ぜひご覧ください。

このほか市が行う講演会などもケーブルテレビの協力で放送しています。このような市とケーブルテレビの日ごろの連携体制は、災害時にも大きな力になります。

小田原の情報と都市イメージを発信 市の広報活動

駅置きも開始！ 広報おだわら

月2回発行の「広報おだわら」は、1日号を自治会経由、15日号を新聞折り込みで配布しています。このほか、支所・連絡所、公共施設、郵便局をはじめ小田原駅構内でもお配りしています。

特に、本年度から開始した駅置きの「広報」は観光客にも好評ですすぐに品切れになってしまいます。小田原の歴史やイベント情報も豊富な「広報おだわら」。買い物や通勤途中にぜひお持ちください。

わがまちが取り上げられるって、いいよネ 新聞・ラジオ・テレビ・タウン紙

最近、小田原の記事やイベントが、新聞やラジオなどでよく取り上げられると思いませんか？市では、行政情報ばかりでなく、市内の行事や出来事もマスコミ各社、タウン紙などに情報提供しています。昨年度は500件の小田原情報を発信しました。

また、テレビやラジオについては、取材や小田原製品のプレゼント企画などで、小田原を取り上げていただいています。マスコミでわがまちの情報が流れる！うれしいですね。

☎ 広報広聴課 ☎ 33-1261

行政改革②

お役所から市民の役に立つ所へ

発信してこそ情報

市役所は情報の宝庫。印刷物を中心とした従来の情報提供を見直し、「広報おだわら」はもちろん、ラジオ・テレビ・インターネットなどさまざまなメディアを活用し小田原市の持っている情報を市民の皆さんはもとより、全国、全世界に向けて積極的に発信しています。

今後も、市民の立場に立った生きた情報、市民が知りたい、役に立つ情報の発信に努め、市民に開かれた市役所をめざします。

☎ 企画政策課 ☎ 33-1255

災害用井戸を指定

災害時の応急給水体制をより充実させるため、昨年7月・8月に、総件数5227件にご協力いただき、「井戸の実態アンケート」を実施しました。そのうち現在使用している井戸は4989件でした。

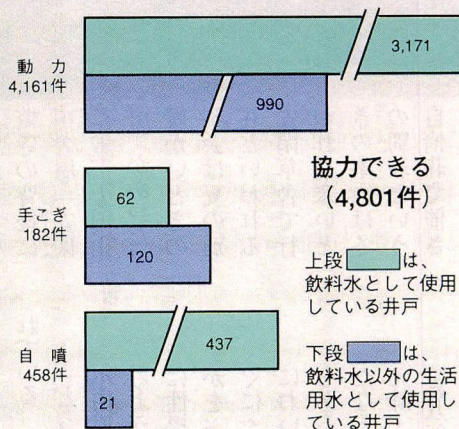
地震などの広域的な被害になると、市の体制が整うまでには時間がかかります。自主防災組織などを中心とした各地域での防災資機材などの備えとともに、ご家庭でも最低3日分の水や食料などの備えをしてください。

☎ 防災対策課 ☎ 33-1855

150メートル四方につき1件を選び、一定の水質検査に適合した井戸を「災害用指定井戸」とし、標識板を設置します。

井戸水は使える？

平成8年7・8月実施のアンケートから



小田原の源水 「水のきらめき」

地底100mから汲み上げた小田原の地下水。ミネラルのバランスがよい自然のままの水を味わっててください。災害対策用にも使えるようにアルミ缶に詰めてあります。480ml/100円

☎ 水道局営業課 ☎ 41-1202



歴史街道 小田原を愛した人々④
小田原文学館館長 三津木國輝

茶道の振興と

小田原の発信基地となった自怡荘

野崎廣太（幻庵）



野崎夫妻 昭和3年夏安閑草舎にて

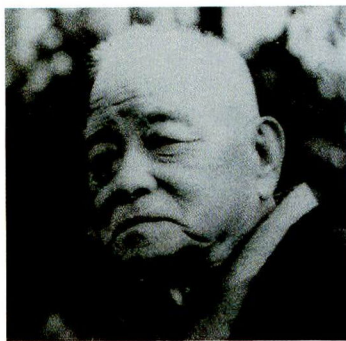
言わずもがなで、現在余が情交の厚い益田鈍翁や、室田頑翁（義文・貴族院議員）や、日露開戦の当時、仁川沖に敵艦ワリヤークを撃破して驍名を世界にとどろかした瓜生海軍大将（外吉・男爵）も隠栖し、その他海軍将校や、県知事の古手などが、ざるに盛り切れないほど、住居を構えているそうである。それは大方、その風土や気候や、四囲の景色が、外の土地に勝れて、人生老後の境涯を過ごすには、最も適して住心地がよいからであろう。」

がて中外商業新報（現・日本経済新聞社）を委され、社長となった。これが益田孝（鈍翁）と野崎廣太（幻庵）との交遊の始まりで、幻庵が茶人として活躍する動機となり、以後、鈍翁とともに近代茶道の発展に貢献した。中外商業新報の社長を務めたのちは、鐘紡重役、さらに（株）三越呉服店の社長と

なり、財界で活躍した。諸白小路の自怡荘には、益田鈍翁から茶室「空心庵」が贈られたが、建設後わずか数年にして、大正12年（1923）の関東大震災によって倒壊してしまった。そこでこの材は自怡荘の一部と共に、幻庵の故郷の庭瀬町に移築され、空心庵の跡には茶室「葉雨庵」が建設された。

小田原に別荘を設けてからの幻庵は、東京の本宅に帰ることはほとんどなく、晩年の二十数年間は小田原に住んで茶道に精進し、多くの茶会を催すと共に茶会録を残した。自ら主催の茶会、参加した著名人の茶会のことなどを克明に記録した「茶会漫録」は、近代茶道史を知る貴重な著書として高く評価されている。

幻庵は小田原に住むこと二十数年、大東亜戦争（第二次世界大戦）開戦直前の昭和16年12月2日、自怡荘で84歳の天寿を全うした。幻庵逝去後、自怡荘の所有者は替わっても、葉雨庵はそのまま残された。そして近年、郷土文化館分館松永記念館の庭園内に移築復元されて、一般に利用されている。

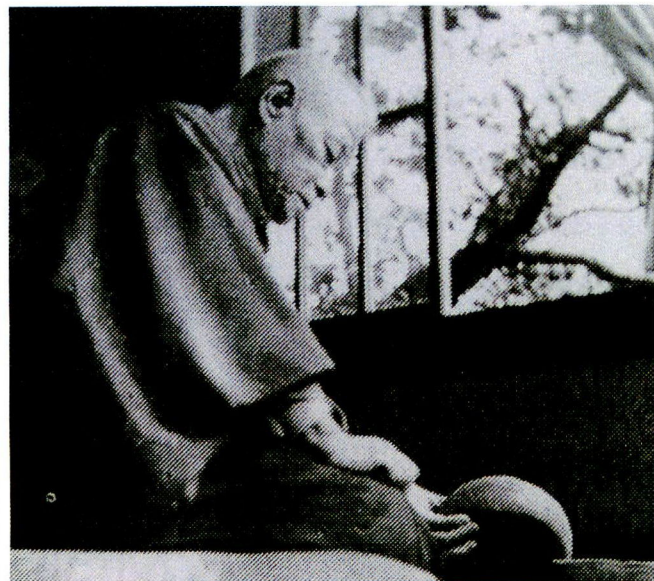


野崎廣太

益田孝（鈍翁）が板橋後丘に別荘「掃雲台」を設けて間もない大正7年（1918）、三越呉服店（現・三越）の社長を辞した野崎廣太（幻庵）が、鈍翁を慕って東京から小田原の諸白小路（十字3丁目542番地・現在の南町2丁目2番37号）に別荘「自怡荘」を設けて移り住んだ。幻庵還暦の年である。

野崎廣太（幻庵）は、安政5年（1858）岡山県平尾備津郡庭瀬町に生まれ、若くして両親と死別し、苦学して慶応義塾に学んだ。28歳のときに三井物産に入社し、創業者であり社長であった益田孝にその才能を認められて重用され、や

昭和15年春 自怡荘にて



幻庵の小田原の別荘にはもう一つ、掃雲台の隣で伝摩寺の背後に田舎屋「安閑草舎」（安閑山房）があった。暖かいときの茶会は夏の別荘といわれる安閑草舎で行われ、寒いときの茶会は冬の別荘という自怡荘で催されていた。

「どういふものか、不思議に小田原には老人が集まって来るようだ。まさか小田原提灯に性根があつて、その手か足かをぶらりぶらりさせたり、ぐにやりさせたりして、老人においておいでをきめる訳でもあるまいが、今に記憶に新たななる山県雪老公（有朋・元帥・公爵）や、大倉鶴彦翁（喜八郎・男爵）、大島老將軍（義昌・大将・子爵）などは



復元された葉雨庵



青果市場だより

～毎日たっぷり野菜食



トマト

原産地は南米で、日本に入ってきたのは17世紀。赤なすなどと呼ばれ、観賞用でした。食用になったのは明治に入り、北海道の開拓使が再輸入してからといえます。

トマトは品種が多い野菜ですが、現在では「桃太郎」に代表される完熟系の品種が主流です。冬場に出回る頭のがった「ファーストトマト」は減りつつありますが、独特の味によって根強い人気があります。

*薬効・栄養

欧米では「トマトのある家に胃病なし」「トマトが赤くなると医者が青くなる」などと言われ、栄養価の高い食品として愛用されています。

今日ではトマトは一年中食べることができますが、一番おいしいのは夏です。生のトマトはアルカリ性食品として肉や魚などのつけ合わせとしても最適。脂肪の消化を助けるビタミンB6や水に溶ける食物繊維などを多く含み、体内の血を浄める効果もあります。肥満、糖尿病などでカロリーを制限しなければならない人はトマトを取り入れたダイエットが効果的です。

最近、トマトジュースを愛飲する人が増えていますが、やはり生の新鮮なものを食べるのが一番です。

*見分け方・選び方

固くしまった丸みのあるものがよいでしょう。へたは濃い緑で生き生きしているのが新鮮。へたがしおれていたり、へた近くにヒビ割れのあるものは鮮度が落ちていたり、味に難点があります。



協力 小田原青果商業協同組合
新幹線ビル地下スーパーヨーコー（城山）

*料理法・扱い方

生で食べたり、シチュー、スープなどの煮込みや輪切りのソテー、詰め物をしたオーブン焼きも。煮込みにはよく熟したものを皮を湯むきして使うと舌ざわりがよくなります。多めに作って冷凍しておくとも便利です。

*保存のしかた

赤く熟れたものは冷蔵庫へ、まだ青みのものは室温で赤くしてから冷蔵庫へ。冷やし過ぎると味が落ちるのでご注意ください。

熟れ過ぎを防ぐにはポリ袋に入れて密封すると止まります。

公設青果市場

年間取扱量 1,646t

年間取扱金額 5億5,128万円

主な産地 神奈川、山梨、静岡

クッキング・ノート

トマトのレモンハニー

食後の冷菓

料理方法（約4人分）

- ①小さめのトマト4個を湯むきする（熱湯にさっとつけ皮をむく）。
- ②横半分に切り、へたの付いていない部分を使う。形を崩さないように種を取り、冷やす。
- ③糖蜜をつくる。砂糖1カップ、水1/2カップを沸騰させ、煮詰め、火からおろす直前にレモン1/2個を絞ってまぜる。
- ④ガラスの深皿に荒く砕いた氷を敷き、トマトをのせ、レモンを飾り、糖蜜をかけてできあがり。

<ポイント>

完熟トマトを使い、よく冷やしておくこと。トマトとは思えぬ一品です。このほか、生クリームや、ホイップクリームあるいはマスカルポーネをかけるなど味のバリエーションをお楽しみください。大人感覚のおしゃれな味になります。

相談ノートの余白 (2) 「不登校」の相談

平成8年度に、教育研究所で受けた教育相談の回数は別表のとおりで、総計778回の相談を受けました。

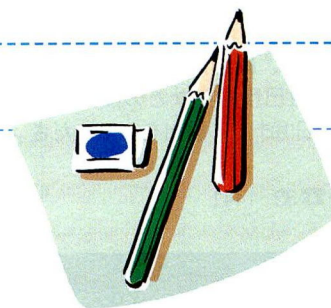
そのうち「不登校」に関する相談は527件と、ほかの相談と比較すると圧倒的に多いことがわかります。内訳は、83人の方からの相談で、平均すると1人6.3回の相談をしたということになります。ほかの相談が単発で終わるものが多いのに比べて、「不登校」の相談は、回を重ねていくという特徴があり、その結果、際だった回数が見られたというわけです。

相談の方法としては、はじめは電話相談であってもそれだけでは終わらず、直接面談による相談につながっていき

ます。また、この相談の中には、教育相談指導学級に通っているお子さんの継続相談も含まれています。このことは、「不登校」を乗り越えることが、かなり難しいということを示しています。

しかし、私たちが相談を受けた人たちは、市内小・中学校の長期欠席児童・生徒の一部にすぎません。まだ、多くの子供や保護者の方が悩みを抱えています。私たちは学校現場とともに、この「不登校」の問題に光をあてていく必要を感じています。

教育相談員 中井弘和
☎ 教育研究所 ☎ 33-1727



相談種別	回数	%
不登校	527	68
集団不応	87	11
いじめ	32	4
進路	32	4
学習	17	2
学校への要望	16	2
不良行為	8	1
その他	59	8

8月は道路をまもる月間 『道』は身近な公共施設

生活に道はかかせないもの。『道』は、輸送機能のみならず、生活に必要な水道管やガス管などを埋設するための収納空間や、火災や災害のときの防災空間など、さまざまな役割を担っている身近で重要な存在です。

ルールを守って
個人で勝手に道路上に商品などを置いたり、不法駐車をするなど、交通事故や混雑の原因にもなり、緊急車両などの通行の妨げとなります。絶対にやめましょう。

☎ 道路補修課 33-1641

巡礼街道が生まれ変わります

「巡礼街道」は、市の主要幹線道路です。つくられてから20数年が過ぎ、痛みが激しいため、平成5年から計画的に舗装の打ち替えを始め、景観に配慮した道づくりをしています。今年度も引き続き、12月下旬まで道路工事をを行います。

期間中、片側の交通規制や一部夜間の工事もありますので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

☎ 道路建設課 33-1543

8月25日(月) にっぽん丸 小田原に接近!

今年も「少年少女オーシャンクルーズ・きらめきシンドバッド」を8月25～27日に実施します。団員を乗せた「にっぽん丸」(21,903 t)が8月25日(月)午後2時30分～3時ごろ、御幸の浜沖に接近します。

☎ 青少年課 33-1723

ご利用ください テニスガーデン

16面のコート(砂入り人工芝全天候型コート、ソフト・硬式兼用)、うち8面には夜間照明設備も付いた小田原テニスガーデンが小田原アリーナの南側に完成。8月9日(土)から利用できます。

開場時間 午前9時～午後9時

休場 月曜日(月曜日が休日のときは翌日)と第3水曜日

利用料金 県西地域に在住・在勤・在学者は1時間600円。それ以外は1,200円。

夜間照明設備使用料はコート1面1時間500円。

予約・申し込み 予約は1か月先まで電話で受け付け。予約後、小田原アリーナで申請が必要になります。受付時間は、午前9時～午後9時30分。

☎ 小田原アリーナ 38-1144

高齢福祉年金を受けとったら 国民年金証書の提出を

高齢福祉年金を受けている(現在86歳以上で年3回郵便局で受けている)方は、8月期(8月11日支給開始)の支払いを郵便局で受けてから、国民年金証書(緑色の手帳)を市役所へ提出してください。

提出方法 市役所からお送りした回収用封筒に「国民年金証書」と「預かり証の控え」を入れて、8月29日(金)までに郵送してください。提出を忘れたり、遅れたりすると、年金の支払いが受けられなくなる場合もありますのでご注意ください。

※提出された国民年金証書は、10月中旬に簡易書留でお送りします。

☎ 保険年金課 33-1869

線引き変更に伴う 既存権の届け出

都市計画(線引き)の変更に伴い、平成9年3月28日に市街化調整区域に編入された、狩川左岸北部・東千代の一部の土地画整理促進区域内では、経過的な措置として、届け出をすると自己用住宅などの建築が可能です。9月29日(月)までに届出をしてください。

☎ 開発審査課 33-1441



8月 12日(火)～17日(日)

新しく〈車番制〉を導入しました

OCTV競輪中継
45チャンネル11:00～16:20

事業課 ☎ 23-1101



小田原の文化財②

国府津建武古碑

(市指定建造物)

私は、今から659年前に国府津山宝金剛寺の裏山で生まれました。地上150cm余りの根府川石で造られ、形は幅広い長方形で、左半分が斜めに欠けた自然石です。

飛鳥(※)の三尊を表す梵字が中心に刻まれています。

私の仲間は、鎌倉時代以後「武蔵国」を中心に広まり、相模型板碑と呼ばれました。身近な根府川石をそのまま卒塔婆に利用し、素材を自由に切り扱って、豊かな地方色を表現しています。

※「キリーク・サ・サク」と読み、阿弥陀如来・観音菩薩・勢至菩薩を表します。



文化財保護課 ☎ 33-1714

市民相談

August
8月

①一般相談	休日を除く毎日
②防災相談	午前9時～午後4時
③法律相談(予約制)	6日(水)・13日(水)・20日(水) 27日(水) 午前1時30分～3時30分
④税務相談	19日(火) 午後1時30分
⑤宅地建物取引相談	28日(木) ~3時30分
⑥登記相談	14日(水)
⑦心配ごと相談	4日(月)・11日(月)・18日(月) 25日(月) 午後1時～3時30分
⑧人権擁護相談	12日(火)・26日(火) 午後1時～3時
⑨行政苦情相談	21日(木) 午後1時～4時
⑩教育相談	1日(金)・8日(金)・15日(金) 22日(金)・29日(金) 午前9時～11時30分
⑪消費生活相談	1日(金)・8日(金)・15日(金) 22日(金) 午前9時～午後4時

問い合わせ
市民相談室

☎ 33-1383

スポーツ

歩け歩け

①横浜（山下公園～ランドマークタワー）

日時 8月10日(日)、雨天中止

②大山阿夫利神社（秦野～蓑の毛～下社）

日時 8月24日(日)、雨天中止

①②とも

集合 小田原駅東口に午前9時

参加料 300円（交通費別）。弁当持参。

☎ 歩け歩けの会・鈴木登 ☎ 22-5241

高齢者体操教室

生きがいふれあいセンターいそしぎでは、60歳以上の市民を対象に高齢者体操教室を開いています。事前の申し込みはいりませんので、お気軽におでかけください。

日時 月曜日 午後1時30分～3時

場所 いそしぎ

内容 ストレッチ体操、ボール遊び、卓球など

※第5月曜日と祝日の月曜日はお休みです。

☎ 高齢福祉課 ☎ 33-1841

いそしぎ ☎ 49-2330

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

8月13日(水)久野霊園行き直通臨時バスの運行

運行日 8月13日(水)

発車時間

①行き（小田原駅西口発）

午前9時～午後3時の30分間隔

※正午発は運休

②帰り（久野霊園発）

午前9時30分～午後3時30分の30分間隔

※午後0時30分発は運休

料金（片道） 大人600円 小人350円

☎ 箱根登山鉄道(株)小田原営業所

☎ 35-1201

日赤社員
増強運動の結果

平成9年度は、総額24,507,541円を集めることができました。お寄せいただいた社資は、災害救護活動、献血事業、医療事業などに使います。

福祉総務課 ☎ 33-1863

住宅用地を公売

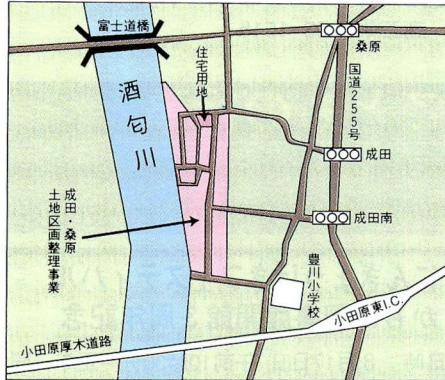
市が造成した成田・桑原土地区画整理事業区域内の住宅用地を公開抽選で公売します。

パンフレット配布

日時 8月11日(月)～15日(金)

場所 工業団地整備事務所（市役所6階）

☎ 工業団地整備事務所 ☎ 33-1507



市議会9月定例会の予定

9月定例会は、9月2日から22日まで開かれる予定です。主な会議は次のとおりです。

9月2日(火)本会議（提出議案などの説明）

8日(月)本会議（議案に関する質疑など）

9日(火)都市建設常任委員会

10日(水)経済病院常任委員会

11日(木)福祉文教常任委員会

12日(金)総務民生常任委員会

17日(水)本会議（委員長報告、一般質問）

18日(木)本会議（一般質問）

19日(金)本会議（一般質問）

22日(月)本会議（一般質問）

*本会議・常任委員会は午前10時開会予定。

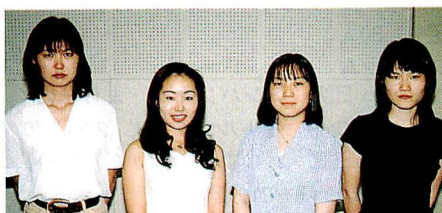
*会議の日程・時間などは変更になることもあります。

☎ 議会事務局 ☎ 33-1761

姉妹都市・チュラビスタへ
青少年を派遣

海外市民交流会では、今年も姉妹都市であるアメリカ・カリフォルニア州チュラビスタ市へ青少年を派遣します。選ばれた4人は、8月上旬から3週間、チュラビスタ市を訪問し、現地でのボランティア活動やホームステイを通して、交流を行います。

☎ 文化交流課 ☎ 33-1707



今年度の派遣青少年の皆さん。写真左から、佐野真理子さん、西川志穂さん、倉地純子さん、木村美和子さん。

財政状況を公表

8月1日から、平成8年度下半期の本市の財政状況について、FAXによる情報提供を始めました。

おだわら・くらしのテレフォンガイド

☎ 33-1266 コード番号は838

優秀な技能をお持ちの方を
推薦してください

市は、技能功労者、優秀技能者、青年優秀技能者を表彰しています。

対象 市内に住み、市内で職業についている方。勤務先が大企業の方は除きます。

○技能功労者（10人以内）

同一の職種に30年以上ついている55歳以上の方で、功績が顕著である方

○優秀技能者（10人以内）

同一の職種に20年以上ついている40歳以上の方で、優秀な技術をもち、他の模範となる方

○青年優秀技能者（5人以内）

同一の職種に10年以上ついている40歳未満の方で、優秀な技能をもち、将来を期待される方

推薦方法 8月15日(金)までに、各種職業団体や職種の代表の方などが、市役所商工課（4階・赤通路）にある推薦書で推薦してください。

☎ 商工課 ☎ 33-1513

学校の余裕教室「プラザ」を
ご利用ください

学校の余裕教室を、市民が自由に利用できる場「プラザ」として開放しています。

場所 足柄小学校・桜井小学校

利用可能人数 各40人

利用日時 毎日午前9時～午後9時

使用料 無料

利用方法 教育委員会に10人以上の団体で団体登録をしてください。登録後は、各プラザにある割当表に希望日時を記入するだけで利用できます。

☎ 教育総務課 ☎ 33-1673

8月15～17日 社会福祉センターの
老人福祉施設はお休みです

内壁塗り替えのため、3階の老人福祉施設は利用できません。また、期間中は車の来館はご遠慮ください。

社会福祉センター ☎ 35-4000

募集

人員、作品、参加者の募集など

市立病院で助産婦、看護婦(士)

応募資格 平成10年3月に助産婦・看護婦(士)養成施設卒業見込みの方
募集人員 若干名
選考方法 第一次試験 小論文
 第二次試験 (第一次試験合格者のみ)
 個別面接・身体検査
試験日・場所
 第一次試験 10月4日(土)・市立病院
申込方法 9月1日(月)～24日(水)に履歴書、在学証明書、成績証明書を市立病院病院総務課に直接または郵送で(24日必着)
申込 〒250小田原市久野46
 小田原市立病院病院総務課 ☎ 34-3175
 内線604

尊徳祭俳句大会作品

10月26日(日)に行われる尊徳祭俳句大会第1部の作品を募集します。
兼題 尊徳忌・雁渡し各1句。雁渡しとは初秋から仲秋にかけて吹く北風のこと。雁が渡ってくるころで、急に秋らしくなります。もとは伊豆辺りの漁師の言葉のようです。
選者 俳誌方円主宰 中戸川朝人さんほか
参加料 俳句1組につき1,000円(整理費)
 ※郵送の場合は定額小為替にして同封してください。一枚の封筒で何組でも応募可。
申込 9月18日(木)までに、
 〒250小田原市栢山1075-1大野西湘子方
 あすなろ俳句会 ☎ 36-2319

臨時給食調理員

対象 45歳くらいまでの方
募集人数
 ・日勤(週2～3日・午前8時～午後4時30分)4人、日給 6,160円
 ・パート(週5日・午前8時30分～午後3時)1人、時給 770円
場所
 学校給食センター(飯泉1248)
 豊川学校給食共同調理場(成田530-1)
業務内容 調理と食器の洗浄
申込 8月15日(金)まで、
 学校給食センター☎ 36-7512

Mokuture あなたのウッド・クラフト展

あなたが使いたい・持っていたい・作ってみたいと思う木製品のアイデアをスケッチと説明文で表現してください。
 寄せられたアイデアは選考で20～30作

にしぼられ、製作者との打ち合わせ後、製品になります。世界にひとつのあなたの木製品をつくってみませんか。

製作された作品は、Mokuture「あなたのウッド・クラフト展」で展示します。

応募方法 9月10日(水)までに所定の応募用紙に必要事項を書いて、〒250小田原市城内1-21箱根物産連合会まで郵送してください。

☎箱根物産連合会 ☎ 22-4896
 商工課 ☎ 33-1515

こどもの行事

児童対象の行事など

にんぎょうげきフェスティバル かもめ図書館開館3周年記念

日時 8月17日(日) 午前10時30分～正午(開場は10時)
場所 かもめ図書館
プログラム・出演

- 人形劇
 - ①「うどん」人形劇団わらわら
 - ②「おおきなかぶ」旭丘高校児童文化部
 - ③「な・か・よ・し」アマチュア人形劇団ポッケ
 - ④「3びきのやぎのがらがらどん」シュークリーム

■紙芝居 相洋高校児童研究部
 ※入場料・予約は不要です。
 ☎市立図書館 ☎ 24-1057

アニメ

すべて入場無料です。
Aかもめ図書館会場・視聴覚ホール
時間 午後1時30分～(開場は1時)
定員 180人
プログラム
 ①8月3日(日) したきりすずめ(18分)、まけうさぎ(20分)
 ②8月9日(土) 赤毛のアン(2)(50分)
 ③8月10日(日) ぼけっとの海(11分)、トム・ソーヤの冒険 トムとハックとブタ騒動(27分)
 ④8月15日(金) つるにのって(30分)、ヒロシマ・夏服の少女たち(30分)

☎かもめ図書館 ☎ 49-7800

B市立図書館会場・小劇場
時間 午後1時30分～(開場は1時)
定員 80人

プログラム
 ①8月5日(火) アンパンマン まじょのくにへ(10分)、リトルツインズ(28分)
 ②8月10日(日) おむすびころりん(10分)、おおきなかぶ(21分)

☎かもめ図書館 ☎ 49-7800

☎尊徳記念館会場・視聴覚室

日時 8月9日(土)
 ①午前10時～(開場は9時50分)
 ②午後2時～(開場は1時50分)

定員 60人
プログラム くまのプーさん プーさんと大あらし(30分)、オズの魔法使い(10分)、こびとと靴屋(10分)

☎尊徳記念館 ☎ 36-2381

よみきかせ夏のおたのしみ会

日時 8月9日(土) 午後3時～4時(開場は2時30分)

場所 かもめ図書館
出演 すずの会・ピーターパン
プログラム 小さな人形げき「かくれんぼ」、パネルシアター「金太郎」、ポンチョシアター「三まいのおふだ」、大型紙しばい「戸板のしんべえあん」、ブラックシアター「夜空」

☎かもめ図書館 ☎ 49-7800

※かもめ図書館では土・日曜日の午後3時から「よみきかせ会」を開いています。

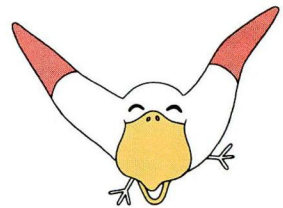
スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

国体リハーサル大会開催中 応援にきてください

ソフトテニス 8月1日(金)～3日(日) 小田原テニスガーデン(1日は開会式のみ)
バスケットボール 8月9日(土)～12日(火) 小田原アリーナ
ソフトボール 8月15日(金)～18日(月) 酒匂川スポーツ広場(15日は開会式のみ)
 ※国体リハーサル大会開催のため、8月1日(金)～19日(火)は小田原アリーナは利用できません(2・6・16・17日は除く)。また、8月11日(月)～20日(水)は、酒匂川スポーツ広場周辺への車両乗入れをご遠慮ください。

☎国体推進課 ☎ 33-1661



スポーツ会館 トレーニングルーム利用者講習会

日時
 ①8月9日(土) 午後1時30分～3時
 ②8月20日(水) 午後6時30分～8時
 ③8月23日(土) 午後6時30分～8時

※中学生以下は使用できません

☎スポーツ会館 ☎ 23-2465

講座・教室

県西地域広域公共施設見学会

期日・コース

①9月18日(木) 小田原駅西口→中川一政美術館(真鶴町)→湯河原町美化センターごみ焼却施設→こごめの湯(湯河原町)→レイクアリーナ箱根→箱根湿生花園→小田原駅西口

②10月9日(木) 小田原駅西口→大井美化センター→松田町西平畑公園→中川温泉ぶなの湯(山北町)→南足柄市運動公園→開成町福祉会館→小田原駅西口

集合・解散 午前9時集合、午後4時30分ごろ解散、いずれも小田原駅西口

参加料 無料

対象・定員 ①②とも小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡に住む方・各30人・抽選

申込方法 往復はがきに、第1希望・第2希望のコース番号、参加希望者(2人まで)の住所、氏名、年齢、電話番号・返信用に住所、氏名を書いてご応募ください。締め切りは8月29日(金)必着

申込 〒250小田原市荻窪300 小田原市役所広報広聴課 ☎ 33-1261

**夏休みラジオ工作教室
2日間コース**

日時 8月25日(月)と8月26日(火)～29日(金)のうち1日 午前10時～午後3時

場所 水産総合研究所(早川1-2-1)

対象 小学5年～中学生・20人・先着順

内容 AMラジオの工作

参加料 3,000円(部品代)

申込 8月15日(金)までに

水産総合研究所相模湾試験場 ☎ 23-8531

**発掘調査の体験学習
史跡小田原城跡の発掘調査始まる**

国指定史跡小田原城跡の整備事業のひとつとして、江戸時代に二の丸御殿があった三の丸小学校跡地の試掘調査を始めます。この調査は、二の丸御殿をはじめ、堀や石垣などがどれくらい地下に残されているのかを確認するのが目的です。

そこで、調査期間中、市民の皆さんにも史跡小田原城跡をより身近に感じていただくよう、発掘調査の体験学習ができる期間を設けます。ぜひ参加してください。

日時 8月25日(月)～29日(金) 午前9時～午後4時30分

場所 旧三の丸小学校跡地

対象 18歳以上の方で期間中休まず参加できる方(屋外作業が中心)・10人程度・抽選

内容 史跡小田原城跡と発掘調査の方法についての説明を受けた後、実際に発掘調

査に参加

申込 8月15日(金)までに、
文化財保護課 ☎ 33-1718

**ブルーベリーもぎと
ジャムづくり**

日時 8月30日(土) 午前9時～正午

場所 梅の里センターと近くの果樹園(徒歩20分程度)

内容 果樹園でブルーベリーもぎをした後、梅の里センターでジャムづくり(雨天の場合は、ジャムづくりのみ)

人数 50人・先着順

参加料 10歳以上1人1,000円(材料代)

申込 8月1日から、
梅の里センター ☎ 42-5321

**普通救命講習会
正しい応急手当を覚えよう**



「救急の日」にちなんで普通救命講習(心肺蘇生法・止血法)を行います。救急車が到着するまでの正しい応急手当が、かけがえのない命を救います。

日時 9月7日(日) 午前9時～正午

場所 消防本部(前川183-18)

対象 市内在住・在勤の方・40人・先着順

※申込用紙は消防本部、消防署にあります。

申込 8月29日(金)までに、
消防本部警防課 ☎ 49-4422

**新鮮な魚で
親子の海鮮料理教室**

朝、小田原漁港に水揚げされた新鮮な魚を使った、おいしい料理の作り方教室を開きます。作ったらみんなで楽しくお食事、講師は漁協婦人部の方です。親子でご参加ください(魚のおみやげ付き)。

日時 8月21日(木) 午前10時～午後2時

場所 水産総合研究所(早川1-2-1)

対象 市内の小学4年生～中学生とその保護者・先着15組30人

持ち物 出刃包丁(あれば)、エプロン、三角巾、タオル

参加料 1組2,000円(保険料込み)

申込 小田原さかな普及の会(水産海浜課内)
☎ 22-9227

見て学ぶ県政教室

森林の働きや森の生き物について親子で楽しく学んでみませんか。

日時 8月27日(水) 午前8時50分～午後3時50分

場所 県立21世紀の森(南足柄市)

内容 木工教室、自然観察など

対象 小学生と保護者・45人・抽選

参加料 無料(木工教室の材料費は100～200円負担)

申込方法 8月18日(月)までに、はがきに住所・氏名(親子の名前)・年齢・電話番号を書いて、「第1回見て学ぶ県政教室参加希望」と記入してください。

申込 〒250小田原市本町2-3-24
西湘地区行政センター県民課 ☎ 22-1151
内線244

録音ボランティア養成基礎講座

初めての方を対象とした録音ボランティア養成講座を開きます。

日時 9月16日～11月25日の火曜日(全10回・9月23日は休み) 午前10時～正午

場所 社会福祉センター

対象 市内に在住・在勤の方で、講座終了後、録音ボランティアとして活動できる方・20人・先着順

受講料 無料

申込 8月11日(月)から、
社会福祉協議会 ☎ 35-4000

※車でのご来場はご遠慮ください。

女性カレッジ

市の審議会、PTA、地域などさまざまな場面でリーダーとして活躍する女性の人材を育成するためのもので、現在までに、19人の修了生が市の審議会などで委員として活躍しています。今年はあなたがステップアップしてみませんか。

日時 9月11日～11月6日の木曜日(全10回) 午後1時30分～4時30分

場所 小田原市役所

対象 市内在住、在勤、在学の女性で全日程出席できる方・30人・抽選

主な内容 市の財政事情・議会のしくみ、社会の実態と課題、自分の行動に自信と責任を持つための実践的トレーニング

参加料 無料

応募方法 8月29日(金)まで(消印有効)に、住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機を書いたものを郵送してください。

託児 2歳～就学前(5人・予約制)

申込 〒250小田原市荻窪300
小田原市役所女性行政室 ☎ 33-1725

みんなの消費生活展

～みんなで考えよう 消費者がリードする環境にやさしい暮らし～

最近のライフスタイルは、豊かさ・便利さを追及しすぎていませんか。私たちの資源には限りがあり、環境も私たちの手で守らなければなりません。この機会に、もう一度私たちの暮らしを見直してみませんか。

日時 9月6日(土)・7日(日) 午前10時～午後7時(7日は5時まで)

場所 志澤デパート7階

入場料 無料(粗品進呈)

☎ 市民生活課 ☎ 33-1396



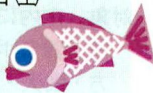
とれたての魚をどうぞ 小田原・港の朝市

8月 3日(日)(みなとまつり)
9日(土)、23日(土)、30日(土)

場所 小田原漁港西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～
(鮮魚以外は午前8時30分～)

市漁協 ☎ 22-6617



ODAWARA子どもサミット

「私たちができるまちづくり」をテーマに、市立各中学校の代表生徒が集まり、発表や討論をし、共同宣言を採択します。ぜひ見学してください。

日時 8月29日(金)午後1時30分～

場所 小田原アリーナ

☎ 学校教育課 ☎ 33-1684

サロンコンサート～胡弓の調べ～ 中国悠久の音色が世界を奏でる

日時 9月20日(土) 午後2時開演

場所 中央公民館

出演 胡弓 許可さん

ピアノ 山田武彦さん

曲目 グリーンスリーブス(イギリス民謡)、
愛の喜び(クライスラー)、天山風情(王建民)、
子守歌～わが子許々に捧ぐ(許可)ほか

入場料 一般2,000円、高校生以下1,000円(全席自由)

前売り 8月1日(金)から中央公民館、国府津公民館、志澤デパート、伊勢治書店、八小堂書店、平井書店、井上楽器店、大村楽器店で発売

☎ 中央公民館 ☎ 35-5300



許可(XU KE) 独特の風格と演奏テクニックの革新は、中国だけでなく世界のマスコミが絶大なる賛辞を送っている。

8月23日(土)・24日(日) 中央公民館フェスティバル

公民館利用サークルの舞台発表や作品展示をはじめ、毎年好評の模擬店・のみの市・子供映画会など、楽しい催しが盛りだくさんのお祭りです。

☎ 中央公民館 ☎ 35-5300

紋章上絵手描き実演 伝統の技を目の前で

小田原城天守閣で開催している紋章展で、無形文化財の紋章上絵師が手描き実演をします。家紋に関する質問も受けます。

日時 8月3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日) 午前10時～午後4時

*紋章展は8月31日(日)まで開催

場所 小田原城天守閣

※8月31日までの期間、天守閣は夜7時までオープン。手描き実演を見た後は、展望室から夕暮れのまちを眺めてみませんか。

☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

講座・教室

講演会・展示・発表

貸し切りバスで 県西地域の史跡巡り

日時・コース

①箱根の地獄巡り 9月12日(金)午前8時40分～午後4時 小田原駅西口→白石地蔵(湯本)→大地獄延命地蔵(大涌谷)→姥子石仏群→賽の河原(元箱根)→元箱根石仏・石塔群→小地獄石仏群(小涌谷)→小田原駅西口

講師 伊藤潤さん(箱根町文化財保護係長)

②あしがらの里を訪ねて 9月26日(金)午前8時30分～午後4時 小田原駅西口→上

大井三嶋神社(薬師如来像・ムクノ木)→こどもの館(松田町・からくり人形・野外彫刻など)・松田山ハーブガーデン→ストーンサークル(大井町金子台遺跡)→了義寺(大井町・雪保の板戸絵)→槐の木(中井町・県天然記念物)→五所宮八幡宮社(中井町)→江戸民具街道(中井町・火消し・あかり体験コーナーなどの私設博物館)→小田原駅西口

講師 尾崎忠昭さん(松田小学校教諭)

対象 ①②とも小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡に住む方・40人・抽選(1人1コース)

参加料 各コースとも3,000円(昼食代含む)

☎ 8月14日までに、
社会教育課 ☎ 33-1720

市民プラザ

酒匂ホットジャム

ビーチクリーンアップを中心にライブイベントを開催

日時 8月17日(日) 午前8時30分～午後4時(小雨決行)

場所 酒匂川河口左岸

参加料 無料

☎ もろこしの会・島田 ☎ 36-9900

※運営スタッフ、当日スタッフ募集中。

チビッ子木工フェスティバル

子供対象の木工教室です。

日時 8月23日(土) 午前10時～午後3時

場所 マロニエふれあい広場

対象 市内に在住の小学生・200人・先着順(当日受付)

参加料 無料

☎ 小田原地区木材業協同組合

☎ 23-1851

小田原体験乗馬会

日時 10月26日(日) 午前10時～午後3時

場所 旧三の丸小学校跡地

対象 障害のある人(年齢制限なし)100人、障害のない人(中学生以下)80人

参加料 500円(保険料込み)

申込方法 案内書と申込書がありますので、詳しくはお問い合わせください。ボランティア(高校生以上)も同時募集

☎ 自然・馬・人の会、桜井 ☎ 32-1308、
FAX 32-1332(午後1時～4時)

イベント

各種催しものなど

小田原城薪能 かがり火に浮かぶ幽玄美

夜空に青く浮かぶ小田原城を背景に繰り広げられる古典芸能を、ぜひご覧ください。
日時 10月2日(木)午後5時30分～8時30分
場所 小田原城天守閣広場(雨天のときは、市民会館大ホール)

演目・演能者

- ①能「千手」・観世栄夫
- ②狂言「鐘の音」・野村良介
- ③能「国栖」・観世鍔之丞

入場料 4,000円

前売り 9月1日(月)から(土・日曜日を除く)午前10時～午後4時に観光協会(商



今回の表紙

今回は、2・3ページの「浮世絵」、裏表紙の「東海道」にちなみ、歌川広重の「五十三次・小田原酒匂川かち渡・人物東海道」(1852年)を表紙に使用しました。

絵の上には、「おや、酒匂川てエのは、絶景だねエ」「ネエさん、お目が高い!」と、川越の客と人足のちょっと粋な会話をのせて楽しくしようとする案と、「われわれは二人川越ふたりにて酒匂のかわに(しめ)てよふたり」と、「東海道中膝栗毛」で弥次さん・喜多さん二人が酒匂川にさしかかったときの歌をかぶせて趣を深めようという案も出ました。

白熱した議論の結果、絵の美しさだけで十分インパクトありと、「浮世絵」だけで表紙を作ることにしました。ちなみに、広報おだわらの表紙を1枚の絵(または写真)で構成するのは1年4か月ぶりです。

また、7月1日号から表紙の「小田原」の文字色が変わりましたがお気付きですか?これはキラキラと輝く酒匂川の水面の写真を切り抜いたものです。10月には新しい色に衣替えます。

工会議所内・城内1-21)で販売。先着800枚

○晴天予約引換券 前売入場券が完売した後、当日が晴天のときのみ有効の「引換券」を200枚、観光協会配布。10月2日(木)午後0時30分～3時に天守閣広場で、予約引換券と料金を入場券に換えます(雨天のとき、予約引換券は無効)。

☎観光協会 ☎22-5002

観光課 ☎33-1521

'97小田原(酒匂川)花火大会 関東随一の大ナイアガラ

関東随一の規模を誇る全長300m、高さ30mの大ナイアガラをはじめ、単発、仕掛け、スターメインなど5000発が夏の夜空を彩ります。

日時 8月8日(金)午後6時30分～

雨天強風のときは10日(日)に延期

場所 酒匂川スポーツ広場

☎観光協会 ☎22-5002

寿町ふれあい広場(寿町終末処理場内)を花火大会当日に開放。車での来場はご遠慮ください。

下水道管理センター ☎34-8145

プロ野球イースタンリーグ公式戦 横浜ベイスターズvs読売ジャイアンツ

日時 9月13日(土)午後1時

場所 小田原球場

前売り 内野席＝おとな1,000円、こども(5歳～中学生)500円、外野席は無料。小田原球場、市民会館、市役所総合案内、マロニエ、スポーツ会館、志澤デパート、おだちかインフォメーションで発売中(当日券の料金は異なります)。

☎小田原球場 ☎42-5511

公園緑地課 ☎33-1583

サンサンフェスタ'97 プロの競輪選手に挑戦も

競輪場ってどんなところ?小田原競輪場を知っていただくため、フェスティバルを開きます。

日時 8月10日(日)正午～午後6時

場所 小田原競輪場

内容

■プロ選手に挑戦

競輪選手が使用するローラーで記録競争(優秀者に賞品を進呈)

■ワクワク緑日広場

金魚すくい、ヨーヨー釣り、わた菓子、かき氷など

■おもしろ自転車

普段見たことのない変わった自転車に乗れます

■ピエロのパフォーマンス

ピエロが場内で楽しい演技。その後、折りたたみ自転車、テレホンカード、かぶと虫が当たる抽選会

■そのほか ミニSL、フリーマーケット、占いコーナーなど

☎事業課 ☎23-1101



花だより 夏植え球根の植え付け

リコリス・コルチカム・サフラン・ステンベルギアなどはすぐに花が楽しめる夏植え球根です。

フラワーガーデン情報

●花壇では

サルビア・ペコニア・ポチュラカほか

●トロピカルドームでは

スパティフィラム・パキスタキス・アンズリウムほか

8月の催し

①サボテンの育て方

春に花が咲く種類や、丈夫な種類を集め、寄せ植えを作ります。

日時 8月23日(土)午後1時30分～3時

参加料 2,000円(サボテン・鉢・土ほか)

持ち物 わりばし(2組)、新聞紙数枚

☎申込 8月6日(水)～20日(水)・先着・30人



②食虫植物展

葉の一部が長くのびて袋を形成する植物で昆虫を袋の中に呼び込み、消化吸収して栄養とする食虫植物の展示会です。

日時 8月5日(火)～31日(日)午前9時～午後4時

③草花の即売会

日時 8月10日(日)、24日(日)午前9時～午後3時

☎フラワーガーデン ☎34-2814

広報おだわら

August 1, 1997 No.704

mmessage

水産合同庁舎⑤

相模湾に住む魚や珍しい魚の標本35点を展示。また、14点の定置網の模型から、定置網の移り変わりをみることもできます。

土・日・祝日休館
☎23-8531



松永記念館⑥

小田原にゆかりのある美術品などを展示。本館では10月12日までは小田原ゆかりの画家が描いた洋画を集め、「新収集洋画展」を開催。別館では作家・中河与一ゆかりの品々を展示。

月・月末休館
☎22-3635



かまぼこ博物館⑦

職人によるかまぼこ作り実演を見たり、板付け作業を体験したり、動画を見たりと、かまぼこのことを楽しく学べます。

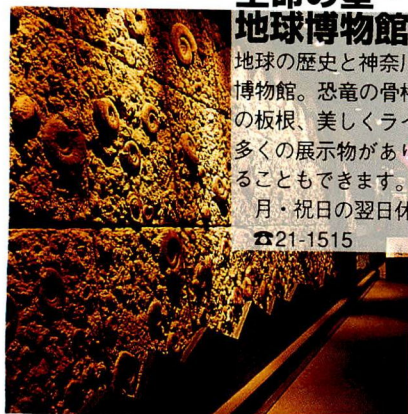
体験教室と実演見学は水曜日に休み。
☎24-6262



生命の星・地球博物館⑧

地球の歴史と神奈川の自然をテーマにした大きな博物館。恐竜の骨格標本や10mにも及ぶ熱帯雨林の板根、美しくライトアップされた岩石など、数多くの展示物があります。一部の展示物には触れることもできます。

月・祝日の翌日休館
☎21-1515



温泉地学研究所⑨

パネルや断層（切り貼り）など、地震、温泉、地下水、地質に関するものを展示。

土・日・祝日休館
☎23-3588



東海道を行く 小田原博物館めぐり

小田原から箱根に向かう間の国道1号周辺にある、展示場を備えたいくつかの施設。小さくて、とても博物館とは言えないものもあります。それでも、訪れる人が楽しく学べれば、ある意味、それはもうりっぱな博物館では？
国道1号はその昔、東海道として多くの旅人に利用されました。夏休み、旅人気分で、1号沿いの博物館めぐりに出かけてみてはいかがでしょう？



小田原城①

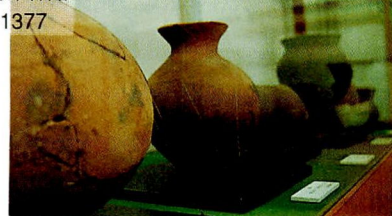
鎧や刀剣などが展示され、歴史博物館の一面もある小田原城。8月31日までは夜7時までオープン。また、紋章展（14ページ参照）も開かれています。

☎23-1373

郷土文化館②

城址公園内にある市立図書館の隣。土器や民具など古代から現代に至る小田原の歴史資料と、周辺の自然に関する資料を展示。

月・月末休館
☎23-1377



報徳博物館③

大名や旗本の財政再建や、農村復興に力を注いだ小田原生まれの偉人・二宮金次郎（尊徳）に関する資料を展示。ゼミや古文書の会も毎月開催。

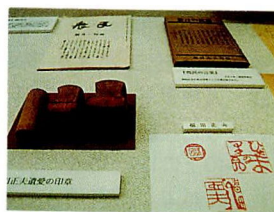
水・土・祝日・振替休日の翌日休館
☎23-1151



小田原文学館④

北原白秋、谷崎潤一郎、北村透谷、尾崎一雄、坂口安吾、三好達治など、小田原出身やゆかりの文学者たちの資料を展示。11月には、小田原出身の詩人・井上康文の特別展が開かれます。

月・祝日の翌日休館
☎22-9881



電気自転車で回る小田原宿⑩

小田原は東海道の宿場町。小田原宿を電気自転車で回って再発見。

国道1号沿いの博物館を特集した今回の企画にもってこいの情報。

電気自転車のレンタル

料金／1台500円（3時間まで、延長は30分毎100円、散策ガイド「小田原宿」付）

時間 9:00-16:00（毎日）

場所 古清水旅館 ☎24-0336

☎商店街連合会 ☎22-5961

